

令和6年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	都島スポーツセンター
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	スポーツセンターは、市民に体育、レクリエーションなど健康で文化的な各種行事を行う場所を提供するとともに、体育等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	新生ビルテクノ・セントラルスポーツプラザ共同事業体
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用者数	利用者満足度
数値目標		80.0%
年度実績		82.1%
達成率		102.6%

利用状況（第1体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	99.3%	100.0%	-0.7%

利用状況（第2体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	97.2%	99.0%	-1.8%

利用状況（多目的1）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	80.7%	84.0%	-3.3%

利用状況（多目的2・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

利用状況（多目的3・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	29,211,868	18,340,271	1,750,860	精算金（工事休館補填・保守点検経費立替分）
	計画	27,461,008	1,500,100		
利用料金収入	実績	6,654,300	1,998,360	-182,900	
	計画	6,837,200	8,670,800		
その他収入 （自主事業収入）	実績	18,042,131	5,195,866	-36,989,469	自動販売機増／物販・教室事業減
	計画	55,031,600	24,375,900		
合計	実績	53,908,299	25,534,497	-35,421,509	
	計画	89,329,808	34,546,800		

令和 6 年度 指定管理者年度評価シート

支出		当年度	前年度	差異 (実績 - 計画)	主な要因
人件費	実績	11,483,079	17,145,380	-2,999,321	計画時配置予定人員との相違
	計画	14,482,400	15,090,000		
物件費	実績	30,060,256	9,850,142	-9,215,152	事務費減／管理費減／光熱水費減／その他経費増
	計画	39,275,408	14,249,700		
その他事業費 (自主事業支出)	実績	18,702,206	4,923,927	-16,869,794	物販仕入高・教室事業減
	計画	35,572,000	5,207,100		
合計	実績	60,245,541	31,919,449	-29,084,267	
	計画	89,329,808	34,546,800		

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度	102.6%	B	

（2）市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・光熱水費の日々の使用量チェック、縮減 ・ペーパーレス化の強化 ・コピーや印刷等は利用者の目にふれるもの以外は裏紙使用を徹底 ・日々の点検を強化し補修箇所等を早期発見し従業員にて可能な限り対応	B	

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

・教室内容、プログラム、施設の用具、設備について維持、向上に努めている ・利用者の方々との対話の中でご意見ご要望を伺い日々対応している ・ご意見箱を設置しそのご意見ご要望に対する対応をしている ・アンケートを実施し、その結果を速やかに施設運営に反映させている ・教室の講師とコミュニケーションをとり、参加者の声に対して改善できるよう指示をしている ・クレームやご意見には時間を置かずできる限り早急な対応を心がけている
---

6 外部専門家意見

支出を計画の約67%に抑えたことは評価できるが、総合的に見ると赤字となっているのはいかなものか。自主事業収入が計画の約32%であり、達成率が非常に低い。自主事業支出を計画の約52%に抑えているものの、支出の抑え幅と比して収入が低くなっていることから、次年度は支出と収入のバランスを見直した収支計画を立てられたい。 教室の受講率が平均60%程度であり、最も低い教室では15%となっている。民間事業者のノウハウを活かし、利用者にとって魅力的な自主事業の立案と、新規顧客獲得のための情報発信に努められたい。 次年度に向けた目標として、受講率や使用率についての具体的な数値目標が示されている点を評価しつつも、現時点達成できていない要因や課題についての検討が求められる。次年度の達成に向けた積極的な施策の実施を求めたい。 指定期間初年度ながら、利用者満足度が目標値を上回った点は評価できる。次年度はさらなる向上を目指し、利用者アンケート等に基づく改善を図られたい。
--

令和 6 年度 指定管理者年度評価シート

7 最終評価

評価項目		評価	所見
成果指標の達成		B	
市費の縮減		B	
管理運営の履行状況	施設の設置目的の達成及びサービスの向上	B	
	施設の管理運営		
	事業計画の実施状況		
	施設の有効利用		
	社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価		B	

令和 6 年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	福島スポーツセンター
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	スポーツセンターは、市民に体育、レクリエーションなど健康で文化的な各種行事を行う場所を提供するとともに、体育等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	新生ビルテクノ・セントラルスポーツプラザ共同事業体
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用者数	利用者満足度
数値目標		80.0%
年度実績		88.9%
達成率		111.1%

利用状況（第1体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	99.5%	99.5%	0.0%

利用状況（第2体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

利用状況（多目的1）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

利用状況（多目的2・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

利用状況（多目的3・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

令和 6 年度 指定管理者年度評価シート

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	32,416,816	24,133,811	435,216	精算金（修繕経費立替分）
	計画	31,981,600	22,602,700		
利用料金収入	実績	2,542,990	2,557,620	78,990	
	計画	2,464,000	2,932,600		
その他収入 （自主事業収入）	実績	10,310,530	10,938,163	1,044,830	自動販売機・教室事業増／物販減
	計画	9,265,700	4,474,800		
合計	実績	45,270,336	37,629,594	1,559,036	
	計画	43,711,300	30,010,100		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	12,922,741	18,902,718	-1,559,659	計画時配置予定人員との相違
	計画	14,482,400	12,868,000		
物件費	実績	14,166,047	11,503,475	-8,616,053	事務費減／管理費減／光熱水費増／その他経費増
	計画	22,782,100	13,060,200		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	7,502,610	8,270,533	1,055,810	物販仕入高減／教室事業増
	計画	6,446,800	4,081,900		
合計	実績	34,591,398	38,676,726	-9,119,902	
	計画	43,711,300	30,010,100		

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度	111.1%	A	

（2）市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・光熱水費の日々の使用量チェック、縮減 ・ペーパーレス化の強化 ・コピーや印刷等は利用者の目にふれるもの以外は裏紙使用を徹底 ・日々の点検を強化し補修箇所等を早期発見し従業員にて可能な限り対応	B	

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

・教室内容、プログラム、施設の用具、設備について維持、向上に努めている ・利用者やグループリーダーと積極的にコミュニケーションを取り意見や要望などを聞き出すようにしている ・利用者の声や施設への指摘に対しては可能な限り早急に対応している ・ご意見箱を設置しそのご意見ご要望に対する対応をしている ・アンケートを実施し、その結果を速やかに施設運営に反映させている ・クレームやご意見には時間を置かずできる限り早急な対応を心がけている
--

令和 6 年度 指定管理者年度評価シート

6 外部専門家意見

利用者満足度が目標値を上回っている点は評価できるが、新規の自主事業の実施がなかった点は遺憾である。次年度は前指定管理者からの引継ぎだけに囚われることなく、民間事業者のノウハウを活かし、市民の運動意欲をさらに促進する事業を立案されたい。

第1体育場の稼働率が99.5%と高く、計画よりも高い利用料金収入を得られている。また、人件費や光熱水費が高騰している中、経営努力で物件費を計画値の約62%に抑えたことで、黒字とした点は評価できる。

利用者やグルーブリーダーと積極的にコミュニケーションを取り要望を聞き取る姿勢は好ましいが、施設運営に反映する際には、特定のグループに偏った改善でなく、引き続き公平な対応となるよう心掛けられたい。

7 最終評価

評価項目		評価	所見
成果指標の達成		A	
市費の縮減		B	
管理運営の履行状況		B	
施設の設置目的の達成及びサービスの向上	施設の管理運営		
	事業計画の実施状況		
	施設の有効利用		
	社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価		B	

令和 6 年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	平野スポーツセンター
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	スポーツセンターは、市民に体育、レクリエーションなど健康で文化的な各種行事を行う場所を提供するとともに、体育等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	新生ビルテクノ・セントラルスポーツプラザ共同事業体
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用者数	利用者満足度
数値目標		80.0%
年度実績		84.8%
達成率		106.0%

利用状況（第1体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	97.9%	98.7%	-0.8%

利用状況（第2体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	86.2%	89.8%	-3.6%

利用状況（多目的1）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

利用状況（多目的2・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

利用状況（多目的3・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

令和6年度 指定管理者年度評価シート

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	49,403,600	50,760,825	0	
	計画	49,403,600	46,630,200		
利用料金収入	実績	7,157,170	7,221,380	-145,330	
	計画	7,302,500	8,477,800		
その他収入 （自主事業収入）	実績	18,426,481	9,338,735	2,401,181	自動販売機・物販増／教室事業減
	計画	16,025,300	10,719,456		
合計	実績	74,987,251	67,320,940	2,255,851	
	計画	72,731,400	65,827,456		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	15,215,096	21,682,537	-2,601,804	計画時配置予定人員との相違
	計画	17,816,900	22,604,400		
物件費	実績	60,992,500	47,550,378	14,771,500	事務費増／管理費増／光熱水費増／その他経費増
	計画	46,221,000	34,050,100		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	12,893,850	6,925,386	4,200,350	物販仕入高・教室事業増
	計画	8,693,500	9,524,156		
合計	実績	89,101,446	76,158,301	16,370,046	
	計画	72,731,400	66,178,656		

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度	106.0%	B	

（2）市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・光熱水費の縮減 ・事務所、ロビー、更衣室、トイレの照明を間引いて節電 ・屋外壁面灯光器の消灯で節電 ・事務所などの冷暖房温度を調整し節電 ・消耗品の低価格品購入強化 ・ペーパーレス化の強化 ・コピーや印刷等は利用者の目にふれるもの以外は裏紙使用を徹底 ・職員で修繕可能なものは職員で実施し修繕等の依頼は2社以上の見積りにて実施	B	

（3）管理運営の履行状況

評価項目		評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上			
施設	施設の管理運営	B	
	事業計画の実施状況	B	
	施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性		B	

5 利用者ニーズ・満足度等

・利用グループの責任者との意見交換を行うよう努めている ・ご意見箱を設置しそのご意見ご要望に対する対応をしている ・クレームやご意見には時間を置かずできる限り早急な対応を心がけている ・適宜アンケートを実施し利用者のご意見ご要望を取り入れるようにしている
--



令和 6 年度 指定管理者年度評価シート

6 外部専門家意見

指定期間初年度ながら、利用者満足度が目標値を上回った点は評価できる。次年度はさらなる向上を目指し、利用者アンケート等に基づく改善を図られたい。

自主事業支出が計画値の約1.5倍となっているが、自主事業収入は1.1倍にとどまっていることから、次年度は支出と収入のバランスを見直した収支計画を立てられたい。また、新規の自主事業の実施がなかった点は遺憾である。

次年度は前指定管理者からの引継ぎだけに囚われることなく、民間事業者のノウハウを活かし、市民の運動意欲をさらに促進する事業を立案されたい。

7 最終評価

評価項目		評価	所見
成果指標の達成		B	
市費の縮減		B	
管理運営の履行状況		B	
	施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
	施設の管理運営		
	事業計画の実施状況		
	施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性			
総合評価		B	

## 令和6年度 指定管理者年度評価シート

## 1 基本情報

施設名称	平野屋内プール
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	水泳等の場を提供することにより、市民の健康を増進するとともに、水泳等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	新生ビルテクノ・セントラルスポーツプラザ共同事業体
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

## 2 管理運営の成果・実績（屋内プール）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80.0%
年度実績		81.0%
達成率		101.3%

## 2 管理運営の成果・実績（トレーニング室）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80.0%
年度実績		85.0%
達成率		106.3%

## 2 管理運営の成果・実績（アイススケート）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80.0%
年度実績		
達成率		0.0%

## 利用状況（屋内プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	77,944	80,633	-2,689
稼働率			

## 利用状況（屋外プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			0
稼働率			

## 利用状況（トレーニング室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	26,382	21,657	4,725
稼働率			

## 利用状況（アイススケート）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			0
稼働率			

令和6年度 指定管理者年度評価シート

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
業務代行料	実績	51,359,750	46,859,839	7,557,500	精算金(修繕経費立替分・保守点検経費立替分)
	計画	43,802,250	42,738,800		
利用料金収入	実績	26,270,250	26,328,650	-5,642,500	計画利用者数減
	計画	31,912,750	36,772,100		
その他収入 (自主事業収入)	実績	21,702,620	29,274,807	-42,157,780	自動販売機・物販・教室事業減
	計画	63,860,400	42,806,200		
合計	実績	99,332,620	102,463,296	-40,242,780	
	計画	139,575,400	122,317,100		

支出		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
人件費	実績	22,426,252	41,533,898	-25,258,648	計画時配置予定人員との相違
	計画	47,684,900	43,860,700		
物件費	実績	59,768,896	51,499,657	-1,878,104	事務費減/管理費減/光熱水費増/その他経費増
	計画	61,647,000	63,998,000		
その他事業費 (自主事業支出)	実績	15,653,393	8,764,778	-14,590,107	物販仕入高・教室事業減
	計画	30,243,500	14,458,400		
合計	実績	97,848,541	101,798,333	-41,726,859	
	計画	139,575,400	122,317,100		

4 管理運営状況の評価(1次評価)

(1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度(屋内プール)	101.3%	B	
利用者満足度(トレーニング室)	106.3%	B	

(2) 市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・光熱水費の縮減 ・電気は通年節電を心がけ外灯の消灯や事務所内、ロビー、廊下等の一部電球間引きを実施 ・ボイラー温度の設定を季節や外気温に合わせ調整 ・節水システムにて水道使用量の縮減 ・消耗品や備品関係はリサイクル品選定を心がける ・ペーパーレス化の強化 ・コピーや印刷等は利用者の目にふれるもの以外は裏紙使用を徹底 ・職員で修繕可能なものは職員で実施し修繕等の依頼は2社以上の見積りにて実施	B	

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

ご利用者との対話の中でご意見ご要望を伺い日々対応している ご意見箱を設置しそのご意見ご要望に対する対応をしている クレームやご意見には時間を置かずできる限り早急な対応を心がけている 適宜アンケートを実施し利用者のご意見ご要望を取り入れるようにしている
--

6 外部専門家意見

自主事業収入が計画の約34%しかなく、達成率が非常に低い。自主事業支出は計画の約52%となっており、支出の抑え幅と比して収入が低くなっていることから、次年度は支出と収入のバランスを見直した収支計画を立てられたい。 収支については、収入が計画を大幅に下回っているものの、支出を抑えるなど経営努力で収支を黒字とした点は評価できる。 トレーニング場において、教室参加者を対象とした指定管理者独自の発表会を実施するなど、新規事業を実施した点は評価できる。次年度以降も、民間事業者のノウハウを活かし、運動意欲の促進につながる事業の実施に期待したい。
---

令和 6 年度 指定管理者年度評価シート

7 最終評価

評価項目		評価	所見
成果指標の達成		B	
市費の縮減		B	
管理運営の履行状況	施設の設置目的の達成及びサービスの向上	B	
	施設の管理運営		
	事業計画の実施状況		
	施設の有効利用		
	社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価		B	